

口絵写真および災害の概要 富山県南砺市利賀村上百瀬地内での土砂災害



(写真提供：富山県砺波土木センター 2017年1月20日撮影)

<災害の概要：(斜面防災技術 Vol. 44, No. 2 口絵写真より) >

富山県南砺市利賀村上百瀬地内では、2017年1月16日に長さ約300m、幅約80mの地すべり性の崩壊が発生し(一回目)、続いて1月20日に滑落崖の拡大崩壊により、長さ約400m、幅約80mとなった(二回目)。

いずれも大量の土砂が斜面を約500m以上にわたり流下し、特に二回目では約650m離れた民家を破壊し、一部は県道上百瀬島地線に到達した。

応急工事として地すべり発生源中腹部東側から応急排水ボーリングが施工された。